1988

昭和63年7月20日（水）

高速ネットワークの幕開け 北陸自動車道全線開通

◆この日、最後の未開通区間であった親不知（おやしらず）・子不知（こしらず）の「天険」を有する朝日IC−名立谷浜IC間が完成し、北陸自動車道の全線が開通。越中境パーキングエリアで開通式が行われ、新たな高速ネットワークの幕開けを祝った◆これで関越・名神・東名と接続し、日本の中央部に巨大な環状高速道路網が形成されることになり、流通の拡大や企業進出、観光客誘致などに大きな効果を発揮。交通量も年々増え続け、平成11年度は1日平均約2万台（県内平均）と、昭和63年度の約1.5倍にものぼる◆現在、能生IC−越中境PA間では4車線化工事が進められており、今年度中には全線が4車線となる。県内の産業・観光の大動脈は、ますます利用しやすくなる。

越中境で行われた開通式